

映画『夜明け前のうた～消された沖縄の障害者～』上映とトーク

「私宅監置」をご存知でしょうか。かつて日本にあった「精神障害者を小屋などに隔離した制度」です。1950年にこの制度はなくなり、精神障害者は医療の対象となりました。ところが戦後日本から切り離された沖縄は、1972年の「復帰」まで、私宅監置の制度が続いたのです。この映画は、50年前まで閉じ込められていた人たちがいた事実、そして、その人たちがいなかったことにしたり隠してしまったりするのではなく、名前のある一人ひとりの人間だったということに光をあてる作品です。政府が、また社会が、「一部の犠牲はやむを得ない」としてしまおうことがないように、この映画を上映します。どうぞお誘い合わせてお越しください。



会場：和光大学ポブリホール鶴川 地下2Fホール

町田市能ヶ谷1-2-1 (小田急線鶴川駅北口より徒歩3分)

日時：2022年5月27日(金) 第一部 13:30開場 第2部 18:40開場

入場料：500円 未成年者(18歳未満)は無料。アフタートークは要約筆記、手話通訳

第1部 13時30分(開場) 上映14:00～15:40

アフタートーク 15:50～16:50 原義和監督 京極紀子さん 平良愛香さん

第2部 18時40分(開場) 上映19:00～20:40

アフタートーク 20:50～21:10 原義和監督



問い合わせ先

Tel 090-9978-0960(後藤)

mail yoakemaenouta@gmail.com(竹内)

* 電話予約、mail 予約も受け付けます。

* 共催、協力していただける方もご連絡ください。

主催：「夜明け前のうた～消された沖縄の障害者」上映会実行委員会

共催：「日の丸・君が代」の法制化と強制に反対する神奈川の会、日本基督教団神奈川教区ヤスクニ天皇制問題小委員会、

同青年委員会、同沖縄交流委員会、同基地・自衛隊問題小委員会、同社会福祉小委員会

協力：同性差別問題特別委員会、横浜 YWCA、NPO 法人木パト、NPO 湘南ライフサポートきずな

同教育委員会、バスストップから基地ストップの会



本作はUDCast®(バリアフリー字幕/音声ガイド)に対応しています。本作は障害のある方にも、ご覧いただくことができます。スマホ等の点灯でご覧になる際は、後方の座席にご着席下さい。